

公益財団法人CTC未来財団

令和6年度(2024年度)(第7期)事業計画書

(令和6年(2024年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで)

当財団は、明日を変えるITの可能性に挑み、持続可能な夢のある豊かな社会の実現に貢献する「次世代の育成支援」を目的として、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(以下「CTC」という。)が設立者となり、2019年10月1日に設立、2021年3月1日付で公益財団法人となりました。

令和6年度(2024年度)第7期は、昨年5月の新型コロナ5類移行を受け、さらに対面での活動を活発化していく方針です。公益目的事業である「児童・青少年に対するIT教育の支援事業」、「ITを志す青少年に対する修学支援事業」及び「障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業」を実施するとともに、これまでに蓄積された事業内容について現地での情報収集を行い、事例紹介や研究結果報告などの周知活動にも力を入れ、さらに広くご支援いただけるよう活動してまいります。

1. 事業の概要

(1) 児童・青少年に対するIT教育の支援事業

① 論理的思考とチームワークを育む教材貸出事業

「みんなでチャレンジ!」(通称「みんチャレ」)では、現在、小学校5、6年生の社会科・総合学習に向け流通ITエンジニアをテーマとしたアンプラグドプログラミング教材を準備し貸出しています。2023年度に貸出教材セット数を3セットから5セットに増強し、予備ロボット等を配備するなどしてきました。さらに、対象児童の拡大、教育現場での独自の活用法など、現場の要望に耳を傾け運用サイクルを検討し利便性を図ってまいります。

② 論理的思考と情報科学を学ぶカード教材の配布事業

論理的思考と情報科学を学べるカード型教材「ビーバーチャレンジ学習カード」は1~4年生用(40枚)と5、6年生用(28枚)の2種類があり、パソコンやタブレットが操れなくても手軽に扱うことのできる教材です。2023年度中に第2版1000セットを増刷し、約1300セット配布していますが、収集した利活用についてのアンケートをもとに、隙間時間での活用方法、具体的な事例、教育効果などの情報を公開し、さらに全国に拡げていく予定です。

また、情報科学を学び社会課題の解決を図る生徒の育成に向けた中高生対象の教

材についても検討を進めます。

③ プログラミング教育支援事業

新型コロナによる行動制限から対面集合型のビジュアルプログラミングのワークショップ開催を自粛してまいりましたが、昨年度より Scratch を利用した「プログラミングワークショップ」とペイントソフトを利用した「デジタルアートワークショップ」という2種類のコンテンツを開発し、放課後育成支援施設や特別支援学級の児童生徒に向けワークショップを実施しています。第7期はさらに対象の児童生徒を拡大し、GIGA スクールで配備された PC やタブレットを有効活用しながら、IT を使って問題解決能力や創造性を育成する機会を提供してまいります。

(2) IT を志す青少年に対する修学支援事業

① 新規奨学生の募集及び選定

主たる生計維持者の収入金額を参考に、奨学生の選考を実施します。2024 年度から新規採用の定員を従前の 15 名程度から 20 名程度に増やし、対象大学への告知を行います。2024 年度は募集対象大学を 50 校とし、2024 年 3 月 11 日～4 月 24 日の期間、大学を通じて応募を受け付けます。

また、コロナ禍により経済的に困窮する学生に対する学生応援給付金（一時金支給）については一旦休止とし、高校及び高専生の大学進学および大学院の修学を支援する策を検討いたします。

② 財団奨学生の学業状況の把握

財団奨学生に対し、学業成績の報告を義務付け、奨学金が適切に運用されているかを確認します。

③ 財団奨学生の交流会実施

奨学生と卒業生が緩やかな繋がりを保ち続けられるよう、財団奨学生の交流会を発展させ、学生の成長につながるアルムナイネットワークの構築を検討します。当財団の奨学生という縁を通じ、異なる年齢、異なる地域、異なる分野で奨学生同士および卒業生とのコミュニケーションが、それぞれの学びをより深く豊かなものにしてくれるものと考えます。

(3) 障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業

助成金の執行状況を継続的に確認するとともに、備品購入についての有益な情報を取材し Web 上にて情報提供を行います。また、研究開発において助成期間を終了したものについては、研究結果報告書を提出してもらい一般へ情報公開します。

就労機会創出の支援については、障がい者雇用を促進している企業やそこで活躍している障がい者によるセミナーイベント等の開催を検討します。

2. 令和6年度（2024年度）（第7期）における会議の開催予定と主な審議事項

(1) 令和6年度（2024年度）奨学金選考委員会・・・2024年5月

① 令和6年度（2024年度）奨学生の選考

(2) 令和6年度（2024年度）第1回理事会・・・2024年5月

① 令和5年度（2023年度）決算の承認

② 令和5年度（2023年度）定期提出書類（事業報告等の提出）の承認

③ 令和6年度（2024年度）奨学生の承認

④ 令和6年度（2024年度）第1回評議員会（定時評議員会）の招集

(3) 令和6年度（2024年度）第1回評議員会（定時評議員会）・・・2024年6月

① 令和5年度（2023年度）決算の承認

(4) 令和6年度（2024年度）第2回理事会・・・2024年6月

① 代表理事の選定

(5) 令和6年度（2024年度）助成金選考委員会・・・2024年9月

① 令和6年度（2024年度）助成対象の選考

(6) 令和6年度（2024年度）第3回理事会・・・2024年9月

① 令和6年度（2024年度）助成対象の承認

(7) 令和6年度（2024年度）第4回理事会・・・2025年2月

① 令和7年度（2025年度）奨学金の対象大学、募集要項の承認

(8) 令和6年度（2024年度）第5回理事会・・・2025年3月

① 令和7年度（2025年度）事業計画等の承認

以 上